

# ぶな

2022年11月号

NO. 524



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

## 目次

	ページ
目次	1
巻頭言	2
例会山行案内	
冠山	11月 20日(日) 3
金草岳	11月 21日(月) 4
高取山 金剛輪寺	11月 23日(水) 5
鈴鹿⑥ 小社峠～小岐須峠	11月 27日(日) 6
例会山行報告	
鈴鹿④	10月31日(日) 7～8
丹沢山 大菩薩嶺	10月8～10日(土～月) 9～10
県連初級登山教室報告	
釈迦ヶ岳読図	10月1日(土) 11～13
個人山行報告	
西穂高岳	9月25～26日(日～月) 14～15
涸沢カール	10月8～10日(土～月) 16～17
運営委員会報告	18～20
リーダー一部会報告	21～22
11月予定表	23

表紙写真

岩木山から津軽半島

2022. 9 H池 S子

< 巻頭言 >

## 80歳の壁

I 井 T 雄

信長が好んで謡い舞っていた幸若舞、「人間 50 年、化天の内を比ぶれば、夢幻のごとくなり。一度生を受け、滅せぬ物のあるべきか」。これは、人の世の 50 年の歳月というものは、化天(下天)に比べれば夢幻のように短いものだ」という意味で、人の世の時間の短さ、そしてそのはかなさを歌っているものです。今、日本人の平均寿命は、男性81.5歳、女性87.6歳。人の世の時間は短いかも知れませんが、80年もあれば十分じゃないかと思いますが、もうちょっと長生きしたいと思うのは、私の欲張りでしょうか。

ただ長生きするだけでなく、健康で長生きすることが大事です。日本人の健康寿命の平均は、男性 72 歳、女性 75 歳で、80 代は認知症の有病率が 30%、要介護認定率85歳以上 60%。そうであれば、今のうちに楽しいことをしましょう、楽しいことをして、ストレスを少なくしましょう。「嫌なことは我慢せず、好きなことだけをする」、「食べたいものを食べる」、「血圧・血糖値はさげなくてよい」、「ガンは切らない」、「おむつを味方にする」、「ボケることは怖くない」。気楽に生きましょう、気楽に生きる方が免疫力がアップします。

食べたいものは食べてよし、小太りくらいでちょうどよい。小太りの方が死亡リスクが6%低下します。メタボの心配をするより小太りくらいでいられるよう、食べたいものを食べた方が健康でいられます。

「ちょっとずつ」こまめにやるのがちょうどよいのです。80代になると増えるのが自由な時間、一方で筋力や内臓の働きは落ちていく。この二つを相殺するのが「ちょっとずつ」で、ちょっとずつ食べる、ちょっとずつ歩く、ちょっとずつ寝る、無理せずこまめにちょっとずつする生活スタイルは、身体にも心にも適しています。

もっと光を、脳は光でご機嫌になる。太陽の光を浴びると「幸せホルモン」セロトニンという神経伝達物質が増加します。セロトニンは、減少すると衝動的になりやすくなる、感動がうすれてしまいます。逆に増加すると、意欲的になる、気持ちが明るくなります。散歩などで外出するのが理想ですが、ベランダに出るだけでも効果的です。1日に15分 1週間に3回は自然の光を浴びるようにしたいものです。

私も 80 歳となりましたが、せめて平均寿命を短くしないような歳まで頑張らなくてはと思いつつ日々を過ごしています。もう高い山は無理、低い山も長距離は無理ですが、今少し、自分なりの登山をしていきたいと思っています。 (80歳の壁 和田秀樹著より引用)

<例会山行案内>

## 冠 山 (1257m) 越美山地

福井県と岐阜県の県境に位置する冠山へ福井側から登ります。  
登山口の冠山峠(1050m)から眺める冠山は烏帽子の冠あるいはマッターホルンのような山容で「日本の自然百選」に選ばれています。1156m ピークからはアップダウンが続きぶなの木が多い湿地帯を過ぎると冠平です。ここから山頂までは鎖場もある急坂の岩場が続きますので慎重に登下降して下さい。狭い山頂からは白山のほか奥美濃や奥越の展望が素晴らしいです。

日時 令和4年11月20日(日)

集合 和邇川河川敷駐車場 6時半→JR和邇駅へ寄ります

行程 敦賀IC～武生IC～冠山峠 往復  
冠山峠～1156mピーク～冠平(昼食)～冠山～冠平～冠山峠  
10:40 12:20 13:20 13:50 15:00

レベル ★★ 距離：約5km

装備 昼食・飲み物・非常食・雨具・防寒具・地図・磁石・ヘッドランプ  
マスク・除菌薬・などの日帰り装備一式

申込先(担当) N尾

締切 11月14日(月)

雨天・荒天予報中止 中止の場合は前日13時までにメール連絡します。

<例会山行案内>

**越美山系 金草岳 1227m**

同じ山系の冠山の例会に合わせて企画しました。  
以前の例会で冠山の後に登ったものの、時間が無くて大分手前で撤退した山  
です。全国旅行支援を使って宿泊し、2山共登りましょう！！

**11月21日(月) 8:30 冠峠集合**

<コース>

(宿) = 冠峠 8:30 ~ 桧尾峠 ~ 白倉岳 ~ 11:15 金草岳 11:55 ~ ピストン  
~ 14:25 冠峠解散 = (17:30 和邇川河川敷)

☆<基準の計画> 20日の冠山に参加し、木之本方面の宿に全国旅行支援を使  
って泊まります。宿泊代 40%引き 3000 円のクーポン付。(長治庵の場合朝食  
付き 7500 円、夕食はクーポンを使って買いに行く) 2日前からキャンセル料  
掛かります。人数制限する場合があります。

☆テント泊、当日のみ参加等ご自身で宿車等手配くだされば、自由です！

☆車を出せる方、ご協力お願いします。

☆雨予報の場合、キャンセル料がかからないよう日をずらす等臨機応変に変  
更します。

☆新型コロナウイルス感染対策、各自よろしくお願いします。

<レベル> 体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆

<持ち物> 水、昼食、非常食、地図、磁石、雨具、ヘッドライト、  
マスク、消毒薬、宿1泊分の装備、ワクチン接種証明書

<申込み先> K 藤

<締め切り> 11月12日(土) いつもより早めです。

《例会山行案内》

## 高取山 (611.6 m) ・金剛輪寺

滋賀県犬上郡多賀町と愛荘町の町境に位置し、八ツ尾山からの尾根上にある山が高取山 (611.6m) です。高取山ふれあい公園として登山道が整備されており、安心して登れる山です。登山後に車で移動して、湖東三山の紅葉の名所として知られている「金剛輪寺」で晩秋の紅葉を楽しみたいと思います。

日 程： 11月23日 (水・祝)

集 合：和邇川河川敷駐車場 8:00 集合

コース：和邇川河川敷駐車場 8:00～米プラザ駐車場 8:10～高取山ふれあい公園駐車場 9:30～11:00 展望台 11:10～11:20 高取山(611.6m) 12:00～高取山ふれあい公園駐車場 13:00～13:30 金剛輪寺駐車場 15:00 (解散)

レベル： 中級 体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★☆☆

持ち物：水、昼食、非常食、地図、磁石、雨具、ヘッドライト、他日帰装備

申込み先：N野

締め切り：11月17日(木)

雨天中止：雨天中止の場合は、前日午前中に連絡します。

**注 意**：新型コロナウイルス感染予防としてマスクの着用をお願い致します

但し、山行中はマスクを外して貰って結構です。

金剛輪寺の境内ではマスクの着用をお願い致します。

車は3～4名/台とし、現地（高取山ふれあい公園駐車場）に直行される方はCLまで連絡して下さい。

〈例会山行案内〉

## 鈴鹿 県境稜線を往く ⑥

### 小社峠～宮指路岳～小岐須峠

宮指路（くしろ）岳は標高 946m から名づけられているそうである。その山頂近くには眺望の良い展望台があり、馬のり岩等ちょっと変わった岩塊もある。伊勢平野、鈴鹿の山々の眺望を楽しみながら県境稜線を往きます。  
南鈴鹿を代表する展望コースです。

日程 11月27日（日）

集合：堅田駅 7:00

コース 堅田駅 7:00＝米プラザ 7:05＝大石橋 9:00～仙鷄尾根分岐～小社峠 11:30～  
宮指路岳 12:42（昼食） 13:12～小岐須峠 13:30～大石橋 15:15＝堅田駅

コースタイム倍率×1.2のペースで計画しています。

昼食時間 30分

歩行時間 5時間42分 距離 8.0km 上り下り（累積）768m

難易度 体力★★☆☆☆ 技術★★★☆☆

装備：弁当・飲み物・雨具・行動食・非常食・手袋・地図・ヘッドライト  
その他日帰り登山装備

申込先 H島

締切日 11月21日（月）

中止：前日9時の予報で降雨・強風の場合は中止にします。この場合12:00までに連絡します。

〈例会報告〉

## 鈴鹿 県境稜線を往く 4

### 鈴鹿・安楽越～832峰

日 程 2022年10月2日(日)

天 候 晴

参加者 CL H 島、SL N 野、SL N 尾、SL(写真)K 嶋、H、F 川、H 部美、K 藤、  
(記録)H 部史、S 水、N 村

行 程

【7:25】道の駅あいの土山へ集合

【7:55】安楽峠をスタートするも登山口からいきなり段差のある階段道で鈴鹿の洗礼を味わうなかなかの出だしです。

【8:20】カモシカ高原通過アップダウンが続く

【8:50】白杵ヶ岳で次回の目標の「仙ヶ岳」と伊勢湾の展望も開ける。雨乞岳、御在所岳、鎌ヶ岳の鈴鹿の山並みが後ろには琵琶湖と比良山系も見渡せる。

【9:45】船石 【9:55】大岩とリーダーのタイムスケジュール通りに順調にこなす。

【10:50】御所平着

【11:30～12:00】832峰本日のピークに到着、今日は陽射しが強く展望よりも木陰優先で逃げ込んで昼休憩にする。

【12:25】御所平 【13:15】大岩 【14:15】白杵岳と予定を順調にこなす

【15:05】予定より一時間も早く安楽峠登山口に無事下山完了しました。

皆さん無理せずに頑張りました。

伊勢湾から鈴鹿の山並みと琵琶湖も見渡せる少しハードだが景色も気持ちも良い山行になりました。

【一口感想】

今回はロングコースで、西穂高岳の疲れが残って息も絶え絶えの山行となりました。

天気にも恵まれ、最高の景色を堪能できました。

よく、楽しい山行やと疲れが吹っ飛ぶと言われますが、嘘です。ヒラメ筋が文句を言っていました。  
(H 浦)





(ページ余白を借りまして)

40～50歳の登山経験者で2～5名の小パーティーが山行する場合のタイムが標準タイムとされています。安楽越えから仙ヶ岳までの往復標準タイムが8時間4分、昼食時間30分、休憩時間30分を加えると、とても仙ヶ岳往復コースは計画できません。

御所平までであれば、往復5時間8分。余裕を持った通常計画となります。

それで、御所平までを基本計画としましたが、鈴鹿県境稜線をつないでいくという目的からは外れてしまいます。(御所平～仙ヶ岳が未踏破区域になる)

仙ヶ岳までは無理でも次回の仙鷄尾根コースにつなげるポイントがないか検討すると御所峠手前に標高832ピークがあり、その地点を832峰と命名して今回の計画としました。

リーダー、サブリーダーを4名お願いし両計画に対応できるようにしましたが、往路H部美さん、復路N村さんの名ペース配分により参加者全員が832峰往復することができました。

ありがとうございました。

H島

7:55 出発 15:05 下山 全時間 7時間 10分

<例会報告>

## 丹沢山 (1,567m) と大菩薩嶺 (2,057m)

日程 2022年10月8日(土)～10日(月)

参加者 N尾K一 (CL、車、会計)、F野K郎 (SL・写真)、S藤M子 (記録)

行程 10/8(土) 滋賀4:30集合～名神・東名・新東名～秦野公園駐車場9:30～大倉登山口(290m)9:55～駒止茶屋11:52～堀山の家12:16～花立山荘13:39～塔ノ岳(1,491m)14:36～尊仏山荘(1,490m)14:48 行動時間5時間20分 標高差1,200m

10/9(日) 尊仏山荘6:28～丹沢山(1,567m)7:39～みやま山荘7:42～竜ヶ馬場(1,504m)8:16～塔ノ岳(1,491m)9:11～尊仏山荘～花立山荘10:22～堀山の家11:21～駒止茶屋12:33～大倉登山口14:06～秦野公園駐車場14:36 行動時間7時間28分(車移動)標高差1,277m

10/10(日) ロッジ長兵衛(1,600m)7:11～福ちゃん荘8:00～介山荘8:51大菩薩峠(1,897m)～賽の河原避難小屋9:31～大菩薩嶺(2,057m)10:14～福ちゃん荘11:28～ロッジ長兵衛～12:07＝帰滋賀23:30 行動時間4時間57分 標高差457m

神奈川県の丹沢山から山梨県の大菩薩嶺の百名山2座に登頂してきました。初日は曇りで残念ながら眺望は無く、ひたすら大倉尾根を登りました。この尾根は別名馬鹿尾根と呼ばれるとおりに、頭がくらくらして馬鹿になるほどの階段の多いきつい登りでした。到着した塔ノ岳は広い場所で富士山を愛でる絶好の場所でしたが、残念ながら周りはガスで眺望ゼロ。宿泊した尊仏山荘は立派な山小屋で、20名くらいの宿泊者がいたように思います。夕食はカレーライス、朝食はご飯とおでんが出て、特におでんが大変美味しかったです！

そして2日目午前中は晴れ間が見えて待望の富士山がバッチリ見えました！富士山を見ながら丹沢山に登ることが出来、気分は最高！それに加えて登山道にはリンドウや小菊が咲いており、紅葉も始まっていて、秋の情緒に浸りながら歩くことが出来ました。また、この日は登山客が多く、往路を降りるときに渋滞が生じるほどで、関東から手軽にこれる丹沢山の人気ぶりが伺えました。

さて2日目の宿は上日川峠にあるロッジ長兵衛というしゃれたログハウス風の山小屋で、宿泊客は私たち3人だけ、所謂貸し切りです。ここはお風呂にも入れて、夕食は揚げなす、みょうがとオクラの和えもの、山菜・キノコの天ぷら、大根のおひたし、ハンバーグ&ポテトと品数が多く、さらに今宵だけのスペシャルで「焼きまったけ」まで出てきました！

3日目は雨だったので遅いスタート。賽の河原避難小屋から大菩薩嶺までは風の強い稜線歩きでした。そしてついにたどりついた大菩薩嶺で登頂を喜び無事に下山。

帰路、高速の渋滞 3 時間に巻き込まれてしまい、F 野さんがその運転を引き受けて下さいました。また、N 尾さんもこの日のうちに帰れるようにと迅速安全な運転に努めて下さいました。私も昼間に高速を運転させて貰えてとても嬉しかったです。最後になりましたが、N 尾さん、山行の計画、実行有難うございました。本当にお疲れ様でした。

〈一口感想〉

富士山は塔ノ岳あたりからしか見られませんでした。10 年ぶりに初の百名山 2 座に登れたし、天気予報のせいけどちらの山小屋も空いていて、ロッジ長兵衛では風呂にも入れ薪ストーブに当たりながら寛げて良かったです。 N 尾

### 大菩薩嶺



〈2022年度 初級登山教室報告〉

## 釈迦ヶ岳バリエーションルート読図

日時：2022年10月1日土曜日 晴れ

講師及びスタッフ：T内（彷徨倶楽部） N森（彷徨倶楽部） M田（湖南岳友会） K口（滋賀山友会） K嶋（比良雪稜会） M内（滋賀山友会）

受講生：T本（滋賀山友会） S口（滋賀山友会） S水（比良雪稜会） N村（比良雪稜会）

行程：栃谷橋 8：54 出発～10：23 北山～11：04 岩ヶ峰～11：51 釈迦ヶ岳～11：58 釈迦ヶ岳最高点～12：02 最高点と山頂の間の尾根（お昼）12：30～13：42 香仙山～13：46 中峠 13：51（ツェルト設営・簡易ハーネスの作り方・懸垂下降に使うバックアップの巻き結びの練習）中峠出発 15：03～15：40 中峠・八風峠分岐～16：45 栃谷橋到着

### 講習内容

#### (1) 読図

（準備）・座学にて机上登山を学ぶ。出発を迎えるまでに地図の尾根、谷、地図記号など確認しておく。

（当日）・出発前に現在地確認。コンパスと地図を使って目的地の方角を確認。目的地の方角を常に意識して歩く。

- ・地図上で自分のいる場所を常にわかっておかなければいけない。
- ・目的地の地形を把握して歩くことが大切。
- ・ピークに着いたらまず次に進む方向を確認してから休憩などする。

自宅にて尾根、谷を記入したりして準備をしたので、現地でどのように見えるのか楽しみにして歩いたが、あまりわからなかった。説明を受けると、『この尾根のことか』『この谷のことか』といつもよりよくわかった。

#### (2) ツェルトの設営

- ・風の影響を受けにくく安全な場所を選ぶ。
- ・ツェルトを設営するときは緊急時なので5～10分ほどで張れるようにしておく。
- ・時間がないときはかぶる。対面にリュックをおくと空間を作ることができる。

#### (3) 簡易ハーネス（スリングを2本用意し上半身下半身でハーネスを作りカラビナでつなげる）

- ・間違った結び方をすると結び目が動き、体を締め付けるので引っ張って確認する。
- ・先に降りる人が安全に下りられるように簡易ハーネスを利用して上から支えたり、歩けなくなった人を簡易ハーネスにロープをつなげて、引っ張って歩くという利用の仕方もある。

#### (4) 懸垂下降に使うバックアップの巻き結びの練習

- ・フリクションコードをロープにすき間なく巻くことが大切。

記録：N村

##### 〈一口感想〉

厳しい登りでしたが秋晴れの好天で見通しの良いルートでした。地図とコンパスで斜度の変化やガレ場、尾根の分岐など細かい所にも目を配ると現在位置だけでなく、進行方向、起伏の強弱の予想ができます。また、ハイキングであってもルートによってはツェルトや必要最小限のスリング・カラビナが必要です。毎回とは言いませんが実際の山行で使えるよう練習することをお勧めします。(T内)

やっとよい気候になり、ヒルにも遭遇せず、気持ちよく好ルートを歩くことができました。地図読みは、予測（チェックポイントの設定を含む）→現在地把握→ルート修正の繰り返しです。後追いで現在地を確認するのではなく、常に先の地形とルートを読んで、そこを狙って歩くようにしてみてください。会山行では、予め出された計画に相乗りする形で山を歩くと多いと思いますが、その場合でも、自分が1から計画を立てるつもりで地形図をチェックして、実際の山行で現地状況と照らし合わせる習慣を付けると、だんだん自信が付けてくると思います。(N森)

キツク、長い工程でした、釈迦ヶ岳までの登りは気が張っていましたが、中峠からの下りでは、地図上での現在地の確認もだいぶユルクになってしまいました。下りの事故が多いのもうなづけます、これではいけないと反省しています。(M田)

悪天候でたくさんの山行が中止になった後の秋晴れの山行は開放感に満ちていた。しかし、山頂までの登りはなかなか陰しくきつかった。登ることに必死で、地図で常に先読みをしたり現在地を確定することが難しいが、これが身につかないと山に登る者として話にならないことにもやっと気付く。谷の合流点や隠れピークなど、見落としているチェックポイントだらけであった。ツェルトを張る、スリングでハーネスを作るなどの研修も良い体験になった。しかし実際の場面で使えるようになるにはまだ練習が必要だ。

「安全に楽しく山に行く」という当たり前のことは多くの学びや体験のうえに成り立つ・・・ああ、まだまだや～。ご指導ありがとうございました。(S口)

受講生の皆さんは、地図読みに関しては随分成長されたなあ。と感じました。今回中々出来ずにいた、ツェルト設営や簡易ハーネスのセットを行いました。こちらはほぼ初めてと言う事で中々難しい所も有ったと思います。数を重ねて少しでも覚えて貰えればと思います。また、私自身もササッと進んでしまって反省する所も有りましたので以後気を付けたいと思います。(K 口)

今回は事前に机上登山で自分なりに地図を調べての実技。残念ながら老眼で地図が見にくいので、拡大して等高線や尾根、谷に色を付けてみた。実際に歩きながら、地図で位置を確かめていくことで、つながっていくことも多かった。まだまだ地図が立体的には見えてこず、読図には苦手意識があるが、せつかくの機会なので少しでも地図読みができるようになりたい。またツェルトを張ったり、スリングを使って簡易ハーネスの作り方等を学んだ。実際にやってみることで、どんな時にどう使うのかがよくわかった。繰り返し練習し、忘れないようにしたい。(S 水)

今回の釈迦ヶ岳山行は、地図読みをしながら尾根を登っていくコースだったが、比較的見通しのきくルートだったこともあり、地図と現地の地形を比べながら歩くことができた。特に地図には載っていない小ピークが、等高線の形から推測できることがよくわかった。また、ツェルトの設営は場所の選定や手早く張れるような練習を繰り返すこと



が大切だと感じた。スリングを使っての簡易ハーネスとフリクションコードを使っての安全確保なども、緊急時の対処法としてすぐにできるようにしておきたいと思った。天気もよく、見晴らしのよい釈迦ヶ岳の稜線で大変楽しい講習だった。皆さんありがとうございました。(T 本)

〈個人山行報告〉

## 西穂高岳

日時 2022年9月25日(日)~26日(月) 天候 快晴

参加者 CL H島 H浦 K林

一日目 堅田 7:00=新穂高ロープウェイ 12:45=西穂高口 13:10~西穂山荘14:20

二日目 西穂山荘 5:00~独標~西穂高岳 8:10~独標~西穂山荘11:35

西穂山荘 12:15~西穂高口13:15=新穂高ロープウェイ=宿 14:20(泊)

初日、一般道も高速も渋滞はなく、最後に新穂高ロープウェイで高度を上げて2156mの西穂高口。ここから山荘までの登山道では途切れることのない下山者と道を譲ったり譲られたり、が延々と続きました。ここ数年の目礼ではなく声に出して挨拶を交わす人が増えて活気があり、小さな子供連れの家族もいて元気が出ました。到着の山荘で案内されたのは5人部屋、同室の方は先着されており、このうちお一方は100・200・300名山を既に登り、今もキャンピングカーで移動しつつ年の半分は山歩きをしているというWさん(81歳の男性)。経験もお人柄も豊かなWさんと日が陰って寒くなるまでテラスで歓談、部屋に戻ってからはWさんの相棒の方も含めて会話が花が咲きました。19時半就寝。

二日目、朝食はお弁当にして5時出発、日の出時刻は5時41分、丸山に着くころには笠ヶ岳、焼岳、乗鞍が眼前で大きく美しく聳え立ち、ただただ見とれつつ独標着。昨日はここで30分待ちの大混雑だったそうですが平日の恩恵でまったり過ごすことができました。そうこうしているうちに小屋で朝食をとってから出発したWさんと再会。これ幸いと経験豊富なWさんの後に続いて西穂高主峰に続く岩稜帯に出陣。Wさんの落ち着いたリードとアドバイスで適度に休憩を取りつつ歩くこと1時間。無事に山頂着、ここで大休憩。登頂した皆さん、離れがたいのか長時間過ごしている方が多かったです。さて、この日一番の恐怖はこの直後にありました、主峰手前のとっかかりの少ない一枚岩。登りは良かったのですが下りで手間取りました。・ひょえ~となるなかWさんの的確な指示で無事通過。一人だったら私は降りることができたのだろうか…。あー、こんなことが昔もありました。初めての槍ヶ岳山頂直下の下り、あの時は瀧野さんの的確な指示のおかげで下山できたのでした。いろんなことを思いつつ岩稜帯を満喫し山荘着、昼食にラーメンを食べて下山し、深山荘にて宿泊、翌日帰郷。西穂高岳最高！

K林記

去年のリベンジの西穂高岳。

最高のお天気で、良い出会いにも恵まれ無事、登頂することが出来ました。大先輩の W さんありがとうございました。

下山途中、旦那さんを西穂高岳山頂まで迎えに行くという女性と遭遇。なんて格好良い夫婦！こんな人も世の中にはいるのですね。

H 浦

昨年から挑戦の穂高4峰（前穂・奥穂・北穂・西穂）最高の天気に恵まれ無事完登することができました。

丸山山頂から見る独標、ピラミッドピーク、西穂高岳の特徴的な山姿に見惚れ、モルゲンロートの笠ヶ岳、振り返れば焼岳・乗鞍岳のたたずまいに時を忘れました。

西穂高山頂は360度の大展望、槍ヶ岳、ジャンダルムにせまり、南方向の富士山・甲斐駒ヶ岳他南アルプスの山々を眺め至福のひと時を過ごしました。

同行していただいた小林さん樋浦さんそして岡山のWさん、誠にありがとうございました。

H 島





<個人山行報告>

## 北アルプス/涸沢カール

日 時 : 2022 年 10 月 8 日-10 日

参加者 : CL K 嶋・SL S 水(昌)・S 水(裕)

行 程 :

10/8 大津出発 0:00~高山タクシー駐車場 4:30~上高地バスターミナル 5:10~河童橋  
5:25~明神 6:15~徳沢 7:05~横尾キャンプ場 8:15(幕営)~槍沢ロッジ 11:15-45  
~ババ平 12:25~槍沢ロッジ 13:00~横尾キャンプ場 14:30

10/9 横尾キャンプ場 5:40~本谷橋 6:30-40~S ガレ 7:30-45~涸沢 8:00~涸沢ヒュッ  
テ 8:10-45~涸沢小屋 8:55-9:10~(涸沢パノラマコース)涸沢ヒュッテ 10:25-40~  
(パノラマコース)分岐 12:15~屏風ノ耳 12:40-55~分岐 13:20~横尾キャンプ場  
16:35(幕営)

10/10 横尾キャンプ場 8:45~徳沢園 9:35-10:10~明神 10:55~河童橋 11:35~上高地バ  
スターミナル 11:45~平湯温泉入浴後帰滋

1 日目 : タクシーを依頼したら「じゃ 4 時 4 0 分に」という事でいつものごとく深夜に平湯を目ざして移動。5 時にトンネル開通なのでタクシーの列が並ぶ。まだ暗い中、上高地を出発。荷物は重い、周りが少しずつ明るくなり早朝の空気は気持ちいい。徳澤に着くと木々は少し色づき始めていた。名物ソフトクリームを食べてまた横尾まで頑張る。横尾のテント場は空いていて選り放題。幕営後、足慣らしも兼ね、紅葉を楽しみに槍ヶ岳方向に向かう。槍沢ロッジで“槍カレー”をガッツリいただく。めちゃスパイシー。もう少し歩いてみようという事でババ平のテント場まで進んだ。少しずつ紅葉しているが、もう少し早いかなあという感じ。天狗池に映る槍ヶ岳が見てみたいけれど、今回は時間的に無理なのでまた今度。横尾まで戻ってすぐに乾杯！！パスタを食べて、昨日の分もしっかり爆睡。

2 日目 : 朝、早く起きて軽荷で涸沢に向かう。心配していた天気も何とか大丈夫。本谷橋を越えると、紅葉を楽しんで下山してくる人たちとたくさん出会う。ツアーの団体にも何度か出会い涸沢人気伺える。S ガレからの急登も頑張りやと到着。赤、オレンジ、黄色…。雑誌で見た紅葉風景が広がり絶景でしばし写真タイム。涸沢ヒュッテのおでんを楽しみに登ってきたが、10 時にならないと食べられず残念。テント場を抜けて

涸沢小屋に到着。うれしいことに“もつ煮”はもう提供できるとのことで早速いただく。本当はビールと共に・・・だがこれからパノラマコースを控えているので我慢・我慢！奥穂高に向けてのルートを歩く。すると木々の色が濃くなり紅葉がさらに美しく輝いていた。ザイデンに向かうトラバース道を横に見ながら涸沢ヒュッテまで戻り、パノラマコースに進む。しばらく進むと道幅が狭くなりアップダウンが激しく、ロープが張られた悪路を気を付けながら進む。すると思いがけず途中から槍ヶ岳が見え始め感激。屏風のコルから屏風の耳に着くと、前穂・奥穂・北穂・槍ヶ岳と素晴らしいパノラマが一望。大変だったけど「このコース最高！」と写真タイム。コルに引き返したところで、急に雲行きが怪しくなり、すぐに雨が降ってきた。長い下りを延々と雨に降られながら黙々と歩く。写真撮ってから良かった。何とか横尾まで戻って夕食の棒ラーメンを食べて就寝。

3日目：天気は一向に回復せず、そそくさと朝食を済ませる。テントを張る位置がまずかったこともあり、水たまりの中テントを撤収。レインウェアもサブザックもびしょびしょ。予定していた上高地散策は取りやめて一気に上高地へ。また予約しておいたタクシーに乗り、平湯で温泉につかってやっと人心地ついた。3日間のうちの後半は雨に見舞われ大変だったが、それを差し引いても涸沢の紅葉は絶景で楽しかった。久しぶりに親子での山行、皆さん、お疲れさまでした。

#### 一口感想

涸沢カールには夏と残雪期に何度か訪れているけど、紅葉の時期に訪れるのは今回が初めて…。楽しみに、楽しみにこの日を待ちわびての涸沢カールは写真で見たままの素晴らしい紅葉！！アァ、あの曇り空が青空だったらなあって贅沢は言わないけれど…(笑)横尾キャンプ場への下山にはパノラマコースで下りたけど、途中、屏風ノ耳からの槍ヶ岳にはホント感激した。今回、横尾からのピストンで涸沢カールの滞在時間は少しだったし、雨にも降られたけど、それでも十分に楽しめた。(K 嶋)



## 2022年度第7回 運営委員会報告書

出席：N村、A本（記録）、K林、K藤、H、F野、H野

欠席：N野、I井、T中利、K嶋、I東

場所：和邇コミュニティーセンター第4会議室、

日時：2022年10月11日（火）19時30分～20時45分

### 1. 登山祭典（秋の公開山行）について（10/23開催予定）

#### 1）参加申し込み状況（10/11現在）

- ・会員23名、一般23名 合計46名

募集定員45名をクリアしたが、直前キャンセルを考慮し、

まだしばらくは締め切りとはしない。（10/13現在49名となり、締め切った）

#### 2）下山地点付近の草刈りおよび準備会（10/19）

- ・大浦越古道の下山地点付近に草木が生い茂っているため、

10/19（水）午前に草刈りを実施する。（N村、K藤、F野、K林にて）

雨天中止とする。

同日、14：00～事務所にて準備会を実施する。

上記4名以外参加者募集（メールにて案内する）

#### 3）県連からの案内

- ・県連ニュース9月号に登山祭典の案内を掲載済。

### 2. 各担当より

- ・リーダー部、遭難対策・技術アップ、会計、労山基金、HP、事務局：特になし

- ・自然保護；放射線測定器（近畿ブロック管理分）について、他会での使用予定がないため、雪稜会で保管管理を打診された ⇒ 運営委員会として了承した。

- ・機関誌；原稿提出者から、「編集担当者に原稿のフォントサイズ、字体、写真の扱いが正しく伝わっていないのではないか？」との申し出があった。

本日は機関誌担当のI井次長が欠席のため、次回（I井氏出席の）運営委員会にてそれらについて、取り決めを行う。

### 3. 県連報告

第7回理事会がメール会議で10/5（水）に開催された。

#### 1) 登山祭典に関して

- 10/23 実施予定
- 広報おおつにちごゆり担当の「音羽山」を掲載済

#### 2) 交流山行の予定

- 11/6（日）岳友会 二上山
- 宮内理事長は交流山行を公開にしたい意向である。⇒ この件については11/9代表者会議で意見(交流山行と公開山行は別物。公開山行は各会が考えるもの。)を述べる予定。

#### 3) 教育・遭難対策部

- 初級登山教室 10/2（日）実技「鈴鹿・釈迦ヶ岳」バリエーション地図読み
- 座学 入門登山教室 10/4（火）第6回座学

#### 4) その他

- HP 無料から年間12,000円の有料に変更し、了承された。今回25%割引キャンペーン中で、2年更新で契約。
- ZOOMでリモート会議を行う為、今回40%割引キャンペーン中で、1年試行で契約（税込み13,266円）  
滋賀県連で契約したので、ZOOMのアカウント（メール外リス、パスワード）で誰でもホストになれるので、各会でZOOM会議を開催できる（アカウントは宮内理事長まで）

#### 5) 全国連盟から

- 2023年版登山カレンダーの申し込みは各会でまとめてM内理事長に連絡する。  
締め切り11/末 700円/1部（雪稜会はF野理事が取りまとめ）
- 登山学校交流会 11/19（土）～20（日）大原山荘 20名先着順  
11/20 実技 金毘羅で実施  
参加費：1泊2食付き 10,000円（県連補助あり）
- 第18回全国登山研究集会 10/29（土）～30（日）東京村山クラブ外府中  
参加費：1泊2食付き 8,000円（県連補助あり）

次回、11/9（水）は代表者会と第8回理事会を明日都浜大津会議室で実施予定。

## 5. その他

- 県連ニュースへの原稿提出については個人名は出さない事になっているが、提出者が間違っ個人名を出してしまった場合があった。  
県連ニュースは発行済み（メール配信済）の場合は、取り消しようがないが、HPでの掲載訂正は可能と思うがどうか？ ⇒ F 野理事から M 内理事長に確認する。
- 忘年会について  
今年実施するか？ ⇒ 運営委員会として特に反対案は無かったが、実施に当たっては、密にならない考慮が求められるので、会場、宴会内容等検討する。  
概略日程としては 12/17（土）を第一候補とする。
- 交通費は 35円/km です。
- 会員動向：現会員数 44 名。

次回 第8回運営委員会は 11月8日（火）19時30分からです。

《第5回リーダー一部会議事録》

日 時 10月18日(火)

場 所 和邇文化センター内 和邇コミュニティーセンター 第4会議室

出席者 H野・K嶋・H島・N村高・H部・I村・N尾・K藤・N野・K原・H池

議題1 例会実施状況（ヒヤリハット）

- ・大和三山 特になし。
- ・牛山 特になし。
- ・行市山 特になし。参加人数が少なかったため、下見の交通費を下見参加者も含めて清算した。
- ・鈴鹿縦走(4) 特になし。
- ・丹沢山、大菩薩嶺 特になし。

議題2 11月～2023年1月の例会計画

開催日	山域・コース	テーマ・内容・	担当者	レベル	備考	
11月	3日(木・祝)	大橋方面 荒川峠方面	飲み水水質検査 放射線測定	N村 K藤	体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★☆☆	
	20日(日)	冠山	福井・岐阜 県 境の山	N尾	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
	21日(月)	金草岳	福井・岐阜 県 境の山	K藤	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
	23日(水・祝)	高取山 金剛輪寺	湖東の山 紅葉	N野	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
	27日(日)	小社峠 ～小岐須峠	鈴鹿縦走(6)	H島	体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★☆☆	
12月	11日(日)	小岐須峠 ～水沢峠	鈴鹿縦走(7)	H島	体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★☆☆	
	19日(月) ～20日(火)	浜石岳 白鳥山	富士山を見よう	H池	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
	17日(土)	愛宕山	忘年山行	H島	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	

2023 1月	1日(日)	権現山	初日の出山行	K嶋	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
	8日(日)	武奈ヶ岳	新春山行	K嶋	体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★☆☆	

・上記以外に例会計画が企画された場合は、メールでご案内します。

議題3 個人山行計画書について 県外への宿泊を伴う山行などについても、メールのみの届け出が見受けられます。個人山行においてもコースなどの確認のため、計画書を作成し提出することを基本としています。

議題4 会装備処分の報告 無線機を5,176円で売却しました。

次回のリーダー一部会議は、12月20日(火)です。



## 2022年11月予定表

1	火		19	土	
2	水		20	日	例会 冠山
3	祝 木	文化の日 例会 飲み水水質調査・放射線測定	21	月	例会 金草岳
4	金		22	火	「ふな」原稿締切
5	土		23	祝 水	勤労感謝の日 例会 高取山・金剛輪寺
6	日		24	木	
7	月		25	金	
8	火	第8回運営委員会	26	土	
9	水		27	日	例会 鈴鹿縦走⑥小杜峠～小岐須峠
10	木		28	月	
11	金		29	火	
12	土		30	水	
13	日		編集後記		
14	月				
15	火				
16	水				
17	木				
18	金				
12月の予定					
11	日	鈴鹿縦走⑦ 小岐須峠～水沢峠			
17	土	忘年山行 愛宕山			
19～20月～火 浜石岳・白鳥山					
今月号と来月号の当番					
今月号は					
来月号は					





滋賀県勤労者山岳連盟  
比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail [kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp](mailto:kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp)

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>